

日本気象学会国際学術交流基金への募金のお願いと寄付者御芳名（第5報）

日本気象学会は、かねてから各国の気象関係組織および研究者との学術交流を図るため、国際学術交流基金をもうけて、学会もしくは会員の学術交流の援助を目的とした活動を致しております。実施にあたっては、外国で開催される国際学術研究集会への会員の出席の補助、国際学術交流に貢献する事業の援助などです。昨年は、少額ですが IAMAP への若手研究者の出席の援助を実施し、また、中国気象学会との交流などを致しました。

本来この基金は、少なくとも一千万円程度の元金があつて、その利息で活動費をまかなうことを目標としていますが、現在のところ、その過渡期として、学会自身の年間予算から毎年約百万円を積み立て、並行した、わ

かの一般事業費と篤志による個人寄付金で活動を行っております。

基金の基礎を固めるためには、是非、会員の皆様からの御寄付をお願いします。理事会としては、さらには大口の団体寄付を仰ぐべく努力致す所存です。国際学術交流基金の趣旨を御理解いただき、8月号挿入の振替用紙を御利用の上、一口千円として、なるべく多くの御寄付をお願いします。

なお、募金期限は昭和61年12月末日と致しますが、早い時期にお振り込みいただきますようお願いいたします。

昭和61年11月

日本気象学会

昭和61年11月1日現在、下記の会員からご寄付がありましたので、お礼を兼ねて報告申し上げます。

なお、引き続き会員各位のご協力の程お願い申し上げます。

記

宇野木早苗、勝井辰宣、山内豊太郎、加藤 進、片山

昭、成川二郎、柳島量三、坂本篤造、関川俊男、今井一郎（入金順、敬称略）

以上 10名 合計口数 48口 48,000円

累計 66名 総口数 388口 388,000円

61.11.1 現在 国際学術交流基金額 4,100,000円

日本気象学会および関連学会行事予定

行 事 名	開 催 年 月 日	主 催 団 体 等	場 所
第9回風工学シンポジウム	昭和61年12月4日～5日	日本気象学会他	気象庁
第9回極域気水圏シンポジウム	昭和61年12月11日～12日		国立極地研究所
月例会「長期予報と大気大循環」	昭和62年2月23日		気象庁
第33回風に関するシンポジウム	昭和62年2月4日	日本気象学会他	日本建築学会
昭和62年度日本気象学会春季大会	昭和62年5月26～28日	日本気象学会	筑波
第2回 WMO 気候診断予報会議	1987年6月15日～19日	WMO	
第16回太平洋学術会議	1987年8月20日～30日		韓国, ソウル
International Union of Geodesy and Geophysics, XIX General Assembly	1987年8月9日～22日		カナダ, バンクーバー

1986年11月